

## ■ 2023年4月の行事案内 ■

### 観察会と自然復元管理作業

\*気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

#### 活動日

4月1日(土) 4月16日(日) 5月6日(土)

季節を感じる観察会：10:00～12:00

自然復元管理作業：13:00～15:30

場所：旧水産試験場管理センター前集合

参加費：1000円(保険料代)

持ち物：帽子・タオル・お飲み物・着替え等  
(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で！)

## ■ NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内 ■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、保全活動に参加してみませんか？

NPO 法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

<一般会員> 入会金：2,000円 年会費：2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただけます。

<賛助会員> 入会金：5,000円 年会費：5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただけます。

<どろんこ会員> 入会金：無料 年会費：1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

<行事案内・入会に関してのお問い合わせ>

NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

<https://mizumoto-np.jpn.org/>

# とんぼ 秋津

2023年4月号

秋津(あきつ)とは、  
トンボの古い呼び名。  
そして日本は昔、  
「秋津島」と呼ばれていました。

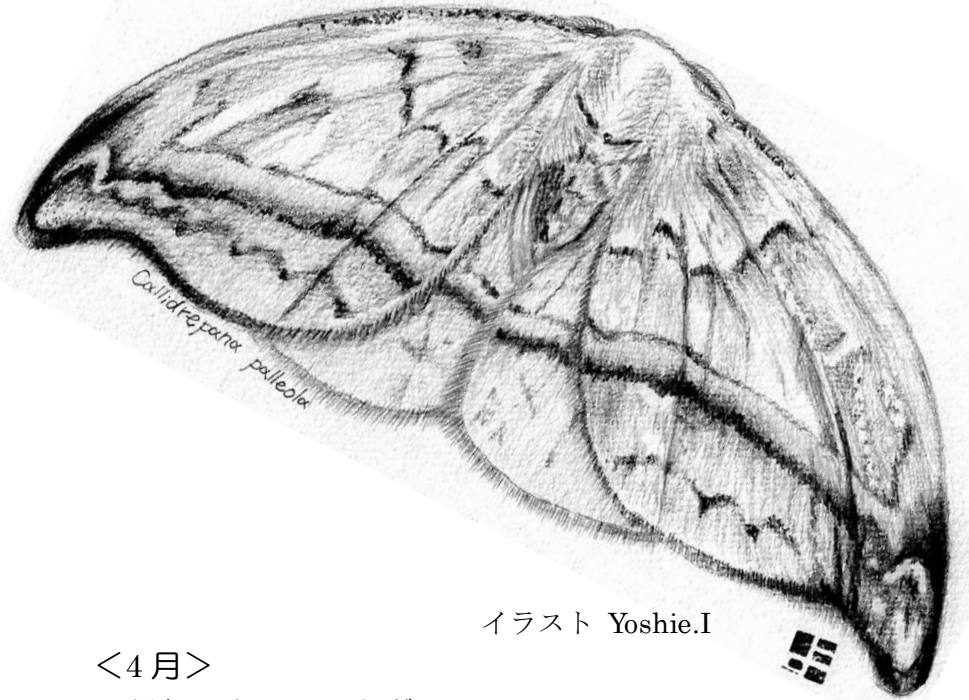


イラスト Yoshie.I

<4月>

種名：ウスイロカギバ

学名：Callidrepana palleola

開張は22～40mmで、本州から九州、中国に生息している。成虫の出現時期は8月で、幼虫の食餌植物はウルシ科ウルシ、ヤマウルシ、ツタウルシである。幼虫の姿は鳥の糞にととても似ている。成虫の前翅の翅脈に沿って銀色の模様が走っている。

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

# 復元ゾーンの生き物たち

コウホネ

カキツバタ

今後見られそうな  
主な生き物

<令和5年3月の記録（主な生物）>

○植物：アイオオアカウキクサ、アメリカイヌホオズキ、イヌガラシ、イヌタヌキモ、ウラジロチチコグサ、エビモ、オオイヌノフグリ、オオバコ、オニタビラコ、イ、カタバミ、カモシグサ、カラスノエンドウ、カラスウリ、キカラスウリ、ギシギシ、クロモ、コセンダングサ、コンフリー、セリ、スイセン、スイバ、スズメノカタビラ、セイタカアワダチソウ、セイバンモロコシ、セイヨウタンポポ、タンキリマメ、ヌカキビ、ノゲシ、ノビル、ノボロギク、ナガバギシギシ、ナスナ、ハコベ、ハハコグサ、フキ、ヘラオオバコ、ヒメオドリコソウ、ハルジオン、ホトケノザ、タネツケバナ、マツモ、ミゾコウジュ、メマツヨイグサ、ミドリハコベ、ヨシ、ヨモギ、ヤブジラミ、フラサバソウ、カントウタンポポ、セリ、ミチタネツケバナ、ヤエムグラ、ヘビイチゴ、アメリカフウロ、ジシバリ、ハナイバナ、カキドオシ、ノジスミレ、シロバナタンポポ、アマナ、スノーフレーク、イヌムギ、ムラサキサギゴケ、ケキツネノボタン、オオニタビラコ、チチコグサ、カラシナ、オランダミミナグサ、モモイロヒルザキツキミソウ、コウホネ、ウシハコベ、ハナニラ、タチイヌノフグリ、スズメノヤリ、カキドオシ、コゴメイ、イモカタバミ、ニオイスマシレ、コバンソウ、イチゴツナギ

○昆虫類：ゴマダラチョウ（幼虫）、モンシロチョウ、モンキチョウ、キタテハ、ヒメアカタテハ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、ナミアゲハ、クワコ、

ハナバチの仲間（種名不明）、フタホシヒラタアブ、ユスリカ、ハラビロカマキリ、オオカマキリ、アメンボ、ナナホシテントウ、コガタリリハムシ、ハンノキハムシ

○鳥類：アオサギ、オオバン、オナガ、カルガモ、カワウ、キジバト、コサギ、スズメ、セグロセキレイ、ダイサギ、ハクセキレイ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ヒドリガモ、ヒヨドリ、マガモ、ムクドリ、コガモ、メジロ、シジュウカラ、ツグミ、カワセミ、バン、ホシハジロ、アオジ、メジロ、ウグイス、ショウビタキ、キンクロハジロ、カイツブリ

○魚類等：カダヤシ、モツゴ、コイ、ゲンゴロウブナ（ヘラブナ）、ニホンカナヘビ、ミシシippアカミミガメ、ウシガエル、アメリカザリガニ、スジエビ、タニシ（種名不明）、サカマキガイ